

2015年4月22日

海外インターンシップ（FAO, IMO） 募集要項

東京大学海洋アライアンス

海洋アライアンスでは、今年度の海外インターンシッププログラムとして、国際連合食糧農業機関（FAO）及び国際水路機関（IMO）への新規募集を行うことになりました。応募を希望する学生は、以下の応募要項をよく読んだ上で書類を提出してください。書類選考の後、二次選考として面接を行います。選考にあたっては、実習テーマを実施するにあたって必要な専門性やスキル、また英語力等を総合的に評価します。面接対象となった学生には、面接日も含めて直接連絡をします。なお実習の成果については、派遣先の国際機関・研究機関に対してだけでなく、東京大学海洋アライアンスにも報告をして頂くことになります。

1) 実習場所：

- ① Food and Agriculture Organization of the United Nations（FAO, イタリア・ローマ）
- ② International Maritime Organization（IMO, イギリス・ロンドン）

2) 実習期間：

- ① FAO：2015年8月～10月（もしくは2015年7月～9月、2～3カ月）
- ② IMO：2015年8月～9月（2カ月）

3) 実習テーマ

① FAO

- 1. Analysis on value chains in fishery products
- 2. Research on fisheries subsidies
- 3. Study on trade in fishery products and their effects to resources
- 4. Long-term price changes of fish in the world market
- 5. Economic efficiencies and social considerations of various fishery management schemes

② IMO

IMOの業務内容を理解した上で、専門分野・研究テーマに基づいて応募者自身が提案する。IMOでのインターンシップの趣旨については、URLをよく参照のこと。

<http://www.imo.org/About/Careers/Internship/Pages/Default.aspx>

4) 選抜方法：一次選考：書類選考、二次選考：面接

5) 応募書類：

<共通>

- (1) 履歴書（東大書式、写真貼付）：日本語版・英語版各1部

※職歴等は特記事項に記載する。

※TOEIC, TOEFL等のスコアがあれば、「免許・試験・資格等（その他）」に記載する。

※その他、特記事項があれば記載する。

(2) エントリーシート (wordファイル)

2機関のうち一つを選択し、更にFAOの場合には希望するテーマを選択、IMOの場合にはテーマを自分で設定して記載すること。その上で、自身の専門を踏まえてどのように課題に取り組んでいくか、その計画を英文にて300～350 wordsでまとめること。

(3) 指導教員からの推薦状

書式は定めないが、応募者の専門・研究テーマを踏まえて、応募機関でのインターン参加への推薦理由を記述した内容とする。指導教員の署名したものをpdf化して提出する。

※公共政策の学生は個別に相談すること。

<IMO>

(4) Application for Internship Programme International Marine Organization (IMO書式)

(5) Summary of research

(4)の書式2ページ”Enclosures”の2にある指示に従い、英語で文書を作成する。

6) 書類提出先：以下の宛先にメール送信すること

海洋アライアンス 特任准教授 山本光夫 (kaigai@oa.u-tokyo.ac.jp) (専用アドレス)

7) 提出期限：2015年5月18日 (月) 17時00分迄

8) その他：

- ・渡航費用 (航空券、宿泊費など) は海洋アライアンスより支援します。
- ・その他、質問等がある場合には、山本宛にメールで連絡してください。